

RV110Wのログ設定

目的

ログ設定は、ネットワーク上に各種イベントが記録される際に、エラーメッセージ、認可違反メッセージ、およびトレースデータのロギングルールと出力先を定義します。ログ設定では、メッセージを生成したファシリティとその重大度に基づいて、どのシステムメッセージをログに記録するかを指定することもできます。

このドキュメントの目的は、RV110Wのログ設定の設定方法を説明することです。

該当するデバイス

- RV110W

[Software Version]

- v1.2.0.10

RV110Wのログ設定

ステップ1：ファイアウォール構成ユーティリティで、[Administration] > [Logging] > [Log Settings]を選択します。「ログ設定」ウィンドウが開きます。

ステップ2:[Log Mode]フィールドで[Enable]チェックボックスをオンにして、さらに変更を行います。

Log Settings

Log Configuration

Log Mode: Enable

Log Severity for Local Log and Email: Emergency Alert Critical Error Warning Notification Information Debugging

Remote Log Server Table			
<input type="checkbox"/>	Remote Log Server	Log Severity	Enable
<input type="checkbox"/>	No data to display		

Add Row Edit Delete

Save Cancel

ステップ3：下の[Log Severity for Local Log and Email]フィールドで適切なチェックボックスをオンにします。オプションは次のように定義され、優先順位の高い順にリストされます。

- Emergency：デバイスがダウンまたは使用不能になると、緊急ログメッセージが記録されます。通常、メッセージはすべてのプロセスにブロードキャストされます。
- Alert：すべてのデバイス機能が動作を停止するような重大なデバイスの故障が発生した場合に、アラートログメッセージが記録されます。
- Critical：重要なログメッセージがログに記録されるのは、2つのポートが正常に機能していないなど、重大なデバイスの故障が発生した場合です。残りのポートは正常に動作しています。

- Error : デバイス内にエラーが発生した場合 (単一ポートがオフラインであるなど)、デバイスエラーログメッセージが記録されます。
- 警告 : デバイスが正常に機能しているが、動作上の問題が発生している場合は、警告ログメッセージが記録されます。
- 通知 : デバイスが正常に機能していても、システム通知が発生すると、通知ログメッセージが記録されます。
- [情報(Information)] : エラー状態ではない状態が存在し、注意が必要な場合や特別な処理が必要な場合、デバイスに関する情報メッセージが記録されます。
- Debugging : すべての詳細なデバッグメッセージを提供します。

注 : 優先度の低いレベルに配置されたログ重大度オプションを選択すると、優先度の高いレベルのログ重大度オプションが自動的に含まれ、チェックされます。たとえば、[Error]ログを選択すると、エラー・ ログに加えて、Emergency、Alert、Criticalのログも自動的に含まれます。

ステップ4:[リモートログサーバ]テーブルで[行の追加]をクリックします。

Remote Log Server Table			
<input type="checkbox"/>	Remote Log Server	Log Severity	Enable
No data to display			
<input type="button" value="Add Row"/>	<input type="button" value="Edit"/>	<input type="button" value="Delete"/>	

新しい行が表示され、新しいフィールドとオプションが使用可能になります。

Remote Log Server Table			
<input type="checkbox"/>	Remote Log Server	Log Severity	Enable
<input type="checkbox"/>	1.1.1.1	<input checked="" type="checkbox"/> Emergency <input checked="" type="checkbox"/> Alert <input checked="" type="checkbox"/> Critical <input checked="" type="checkbox"/> Error <input checked="" type="checkbox"/> Warning <input checked="" type="checkbox"/> Notification <input checked="" type="checkbox"/> Information <input type="checkbox"/> Debugging	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="button" value="Add Row"/>	<input type="button" value="Edit"/>	<input type="button" value="Delete"/>	

ステップ5:[Remote Log Server]列の下に、ログを収集するログサーバのIPアドレスを行のフィールドに入力します。

ステップ6:[Log Severity]列で、対応するリモート・ ログ・ サーバのログの適切な重大度を確認します。

ステップ7:[Enable]列で、対応するリモートログサーバのロギング設定を有効にするチェックボックスをオンにします。

ステップ8 : 特定のリモートログサーバの情報を編集するには、対応するチェックボックスをオンにしてエントリを選択し、[Edit]ボタンをクリックします。

ステップ9:[Save]をクリックして、設定を保存します。

Log Settings



Configuration settings have been saved successfully

Log Configuration

Log Mode: Enable

Log Severity for Local Log and Email: Emergency Alert Critical Error Warning Notification Information Debugging

Remote Log Server Table

<input type="checkbox"/>	Remote Log Server	Log Severity	Enable
<input type="checkbox"/>	1.1.1.1	Emergency,Alert,Critical,Error,Warning,Notification,Information	Enabled

Add Row

Edit

Delete

Save

Cancel